

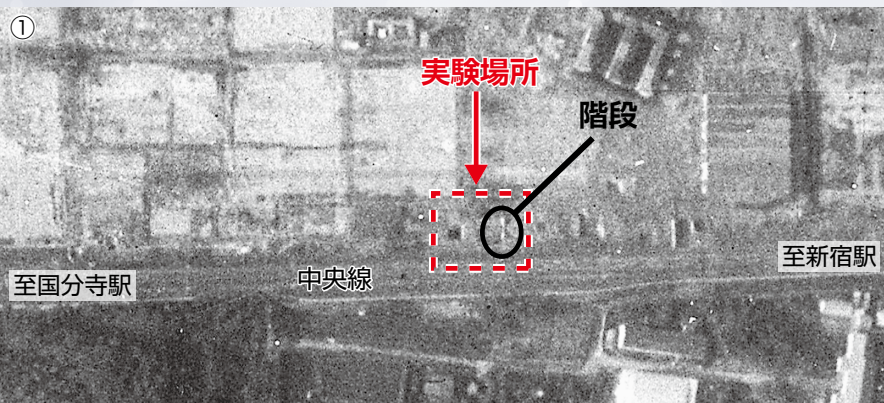
国分寺市でのペンシルロケット水平発射実験成功から60年の時を越えてつなぐ想い

私とペンシルロケット

国分寺は奇跡のような瞬間をとどめた場所

第14回 寺門 和夫さん
(科学ジャーナリスト)

ペンシルロケット発射60周年グランドフィナーレ特別講演会で調査結果を発表する寺門さん



①1956年4月13日に米軍が撮影した航空写真
②実験が行われた場所は、現在早稲田実業学校のテニスコートになっている
©2017 Digital Earth Technology、DigitalGlobe

平成28年2月7日にペンシルロケット水平発射実験の場所を特定するための調査が行われました。調査の中心となったのは寺門和夫さんです。
寺門さんは、4歳から11歳まで市内で過ごしました。ペンシルロケットの実験当時は、四小の3年生。ペンシルロケット水平発射実験は覚えていませんが、世界初の人工衛星スプートニク1号(*)を探して、国分寺の空を見上げた時の何とも言えない高揚感が科学ジャーナリストを目指した原点でした。
今回は、市ともゆかりの深い寺門和夫さんからお話を伺いました。

昭和初期から、国分寺周辺には、日立中央研究所やリオン(株)など高い技術力を持つ企業がありました。鉄道総合技術研究所では、新幹線車両の開発も行われました。そうした地で日本の宇宙開発がはじまったというのは、非常に興味深いことです。
実験が行われた1955(昭和30)年当時、私は四小に通っていました。国分寺薬師堂の境内や中央鉄道教習所(現在の都立武蔵国分寺公園付近)でよく遊びました。今でも境内の風景は変わらず残っていて、懐かしいです。

国分寺市とのつながりは、私の書籍を寄贈したことがきっかけです。かつて過ごした日本の宇宙開発発祥の地に、自著を寄贈したのは、偶然にもペンシルロケット発射60周年の年でした。きっとペンシルロケットが結び付けてくれた縁だったのでしよう。
現在、ペンシルロケットの実験場所は早稲田実業学校になっています。実験から60年以上もたっているのに、実験が行われたのは「だいたいこのあたり」ということは分かっていますが、「ここです」とはなかなか言えません。そこで、実験場所の正確な位置を求める調査が始まったのです。

まずは実験当時の写真と地図を照合し、およその実験場所を推定しました。さらに調べるに米軍が撮影した写真が残っていました。
その写真(写真①参照)には、実験場所がはっきりと写っていました。実験風景の写真にあった階段や北側の出っ張りの部分を確認できた時は感動しました。

現在の写真(写真②参照)と地図を比べて、テニスコートの下に実験場所があることが推測されました。実験が行われた半地下のコンクリート構造物は、今もその場所に、遺跡のように眠っているに違いありません。しかし、現在はテニスコートになっているので、掘り起こして確認するわけにはいきません。
そこで考えたのが考古学で使う地中レーダーです。地下に遺跡があるかどうか、レーダーで電波を反射させて調べるのです。

早稲田大学文学部考古学コースの研究室の協力を得て、平成28年2月7日、調査を実施。結果、実験に使用された構造物が、地図と写真で割り出した場所に、残っていることが判明しました。
調査の結果から、実験場の跡

▼プロフィール
30年以上、世界の宇宙開発を取材。科学雑誌「Newton」副編集長、「パイオテクノロジー」日本語版編集長、JAXA機関誌「JAXAS」編集委員などを歴任。著書に「ファイナル・フロンティア 有人宇宙開拓全史」・「銀河鉄道之夜」フィードノート(青土社)など多数

(*)1957年10月4日にソビエト連邦が打ち上げた世界初の人工衛星
(*)1955年4月以後、ロケットの実験が国分寺に戻ってくることはありませんでした。しかし、60余年に渡る日本の宇宙開発の歴史の原点となる1955年4月の6日間(2)、運命の神様は国分寺に舞い降りたのです。その奇跡のような瞬間の記憶をとどめるこの場所を、これからもずっと大切にしていきたいと思えます。(語り)

「ペンシルロケット実験場所 特定調査報告」を貸し出し中
寺門和夫さんたちの調査結果をまとめた「ペンシルロケット実験場所特定調査報告」を作成しました。報告書は、各図書館で貸し出ししています。
The 60th Anniversary of Pencil Rocket

ふるさと納税のお礼に ペンシルロケット レプリカを贈呈
JAXA宇宙科学研究所 共催
ふるさとチョイス <http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/13214>から(右のQRコードからもアクセス可)。または電話で市政戦略室へ

市役所への申し込み・問い合わせの時間は、特記がない場合は月～金曜日午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)の受付となります。

→市政戦略室 (内441)